

特定非営利活動法人

日本プロジェクトマネジメント協会 第195回例会

2015年2月27日(金) 19:00～20:30



体感「ドラマチックコミュニケーション」 ～創造的手法を用いた「気づき」の世界～

～ワタシたちの可能性は無限大です～

株式会社MANY ABILITIES

代表取締役 野原秀樹



講師プロフィール

講師:野原 秀樹
株式会社 MANY ABILITIES 代表取締役
ハーマンモデル認定ファシリテーター
認知症サポーター

舞台経験で培った、観察力、判断力、創造力。
更に作品を創造する中に培った洞察力、豊かな感性。
受講者の「個性」をより強く引き出し、
目的に向けてコーディネートする力に優れている。



愛知県名古屋市出身、18歳でジャズダンスを始め19歳で上京バレエを始める
日本バレエ協会公演、松山バレエ団など多数の作品に出演する。
TBSテレビ「青春!!島田学校」にレギュラー出演するなどテレビにも出演。
その後、各種公演、発表会、イベント等に於いて振付、出演、プロデュースを行い
バレエだけに限らずアート、エンターティメントが身近になる活動に取り組む。
2008年(株)MANY ABILITIESを設立し演劇やインプロ(即興)バレエなどのエッセンス
を活用した体感型相互学習「ドラマチックコミュニケーション」を企画・展開中。
更には、老人ホームなどの施設でボランティア公演活動も展開している。

「ドラマチックコミュニケーション」がフジテレビ「エチカの鏡」にて
“好感度を上げる5つの大人気セミナー”として紹介されました!!

研修内容

人と人はコミュニケーションを通して繋がっています。
ビジネスに於いてもコミュニケーションは必要不可欠であり、
一人一人のコミュニケーションの「あり方」によって、もたらされる成果
も大きく違ってくるのではないのでしょうか？

創造的手法(即興・演劇・対話)を用いた体感型相互学習スタイル
「ドラマチックコミュニケーション」を通して、他者とふれあい、自らを
見つめ、より良いコミュニケーションを実現し、チーム力を高め成果を
生み出していく為に必要な「気づき」とスキルを習得し日々の行動変容
に繋げて行くことが出来るのです。

【内容】

- ① コミュニケーションの基本
- ② ドラマチックコミュニケーションを体感
- ③ 振り返り



(参考) 人間とチンパンジーの違いとは？

■人間とチンパンジーの違い



■自発的

・他からの命令などによらず、自分から進んで事を行うさま。

「ーに参加する」「ーな学習」

～出典:大辞林～

■主体的

・様々な状況下において、何をやるかはまだ決まっていない状況であっても、自分の意志や判断で行動する事。

・目的は何かを明確に捉え、目的を達成する為に必要な事柄やリスクなども自分で考えて行動する事。

(参考)「頭のよさ」とは？

「頭のよさ」は三種類

(細谷功～地頭力を鍛える～より抜粋)

①

②

③

①コミュニケーションの基本

■コミュニケーション

人間が互いに意思・感情・思考を伝達し合うこと。
言語・文字その他視覚・聴覚に訴える身振り・表情・声などの手段によって行う。（大辞林 第三版より）

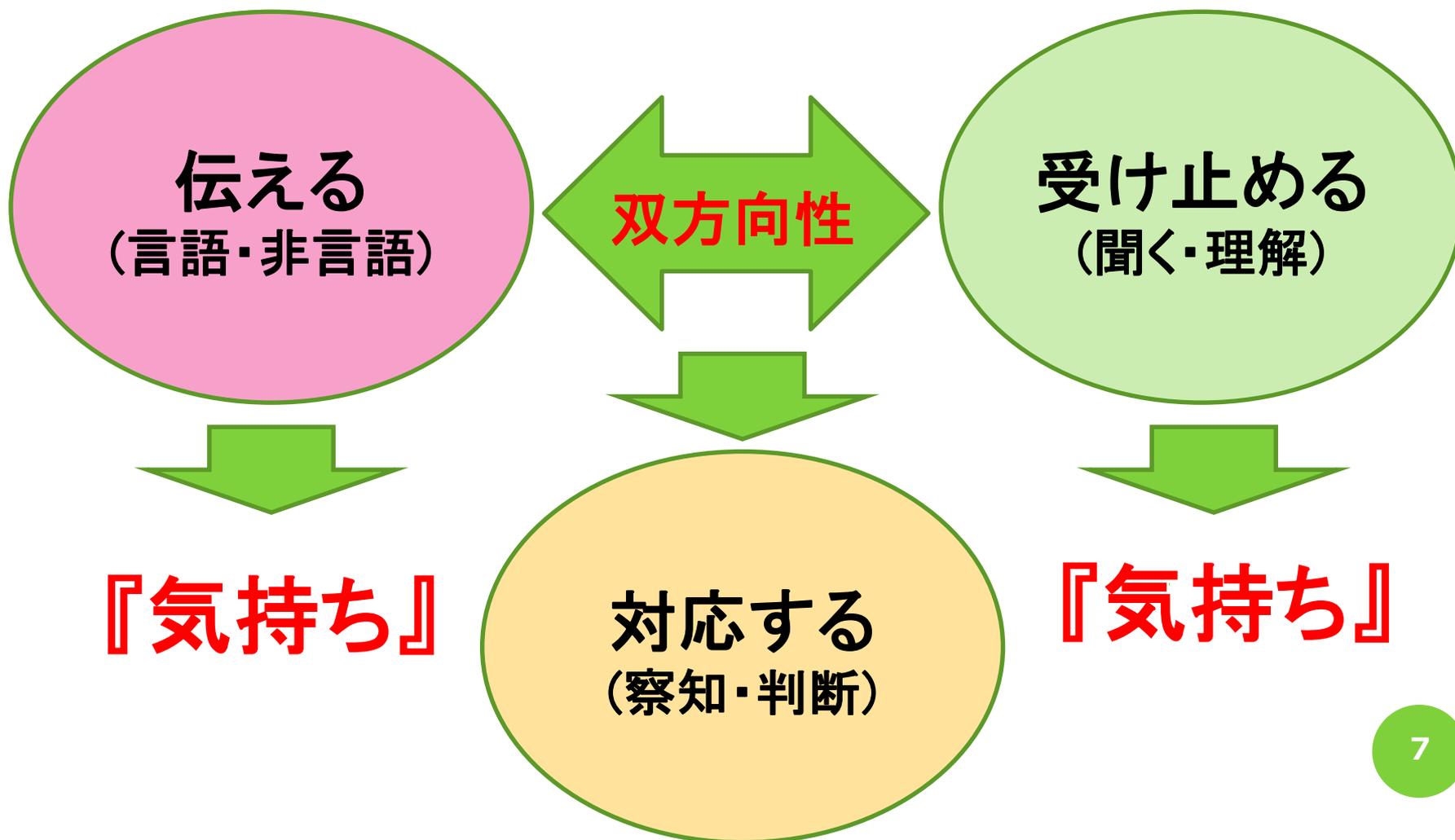
- 情報伝達（意思の疎通）
- 何のため（目的）
- 誰と
- どんな内容
- 状況
- 状態 など

- ・人間が社会生活を営み生きて行くため
（仕事・家庭・プライベート など）
- ・お互いを理解し認め合い協力しあうため
（相互理解・調和・協力 など）

コミュニケーションは「必要不可欠」

①コミュニケーションの基本

■コミュニケーションの構造



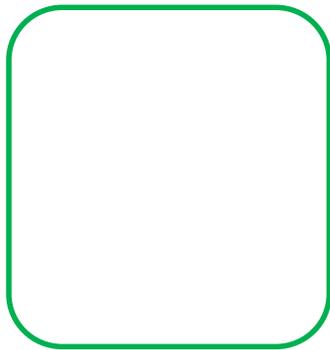
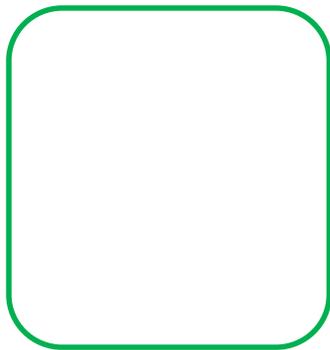
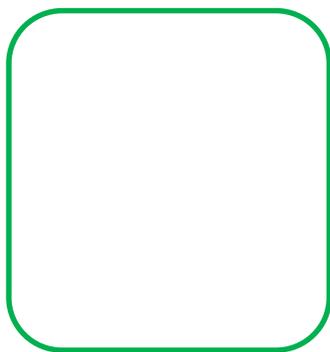
①コミュニケーションの基本

■構造を機能させるスキル:例



①コミュニケーションの基本

■構造に影響を与えている要素



■伝える

■受け止める

■対応する

①コミュニケーションの基本

コミュニケーションエラーの要因

- ・「つもり・・・」 (伝えたつもり)
- ・「だろう・・・」 (解っているだろう)
- ・「・・・に違いない」 (間違っているに違いない)
- ・「この位で・・・」 (どうせ無駄だからこの位で)